

記入例

(表)

「新規」に○

個人番号は、受診者の12桁の個人番号(マイナンバー)を御記入ください。

連絡先は保護者様で連絡のつきやすい番号を御記入ください。

受診者が加入している健康保険の被保険者を御記入ください。

【申請日時点で受診者が18歳未満】
原則、受診者が加入している健康保険の被保険者を記入してください。
【申請日時点で受診者が18歳以上】
記載不要です。

・「人工呼吸器装着」を申請される方は、別途「人工呼吸器等装着者証明書」の提出が必要です。
・「重症者認定」「高額かつ長期」を申請される方は、別途「重症患者認定申請書」の提出が必要です。

医療意見書を作成した医療機関1か所のみを御記入ください。
※複数の医療機関等を記入いただく必要はありません。

同一世帯内で指定難病・小児慢性特定疾病医療費助成を受けている方で、同じ医療保険に加入している方がいる場合は、氏名と番号を記入ください。

医療意見書に記載の診断年月日を御記入ください。
申請日から1か月以上前の年月日になる場合は、右記の欄の該当する理由にチェック又はその他理由を御記入ください。

記入不要

【申請日時点で受診者が18歳未満】
原則、受診者が加入している健康保険の被保険者を記入してください。

【申請日時点で受診者が18歳以上】
受診者本人について記入してください。

記入しないでください。

小児慢性特定疾病医療費支給認定申請書(新規・更新)										
受診者	受給者番号									
	ふりがな 氏 名	おおつ たろう 大津 太郎				性別	男			
	個人番号	1234 5678 9012								
	住 所 (居住地)	〒520-×××× 大津市〇〇町×番△号				連 絡 先 (電話)	090-1234-0000			
	加 入 医療保険	ふりがな 被 保 険 者 氏 名	おおつ いちろう 大津 一朗				受 診 者 と の 保 険 種 別	健康協会 健保組合 国保 共済 国保組合 その他		
		保 険 種 別	健康協会 健保組合 国保 共済 国保組合 その他							
		保 険 者 名 称	滋賀県〇〇組合							
病 名 (主疾病)	〇〇△△				病 名 (副疾病1)					
(保 護 者) 申 請 者	ふりがな 氏 名	おおつ いちろう 大津 一朗				個人番号	1234 5678 9013			
	住 所	〒520-×××× 大津市〇〇町×番△号				連 絡 先 (電話)				
	受診を希望する指定医療機関等	〇〇病院								
自己負担上限額の特例	☐	人工呼吸器等装着				☐	重症患者認定			
	☐	高額かつ長期				☐	世帯内按分特例			
他の小児慢性特定疾病での受給者証の支給の有無					有 (受給者番号) ・ 無					
申請する受診者と同じ世帯内で指定難病・小児慢性特定疾病医療費助成を受けており、かつ、同じ医療保険に加入する者の有無					有 (受給者番号) ・ 無					
小児慢性特定疾病医療費の支給を開始することが適当と考えられる年月日(診断年月日等) 【新規のみ記入】		年 月 日		【左記の欄が申請日から1か月以上前である場合は、右記の理由にチェックしてください。】 ☐ 医療意見書の受領に時間を要したため ☐ 症状の悪化等により、申請書類の準備・提出に時間を要したため ☐ 大規模災害に被災したこと等により、申請書類の提出に遅れたため ☐ その他						
私は、上記のとおり、小児慢性特定疾病医療費の支給を申請します。 〇 年 △ 月 × 日 申請者 住所 大津市〇〇町×番△号 氏名 大津 一朗 受給者との続柄(父) (宛先) 大津市長										
保 健 所 記 入 欄	世帯の市町村 民税課税状況 等	課 税	(市町村民税課税額(所得割))				円	に 関 する 特 別 徴 収 等		
	加入医療保険 変更の有無	有 ・ 無	送付先の有無	有 ・ 無	特記事項					

- 注1 標題の申請のうち、新規・更新のいずれか該当する事項に○をしてください。
- 2 受給者番号は、更新の場合のみ記入してください。
- 3 病名欄は、申請する病名が複数ある場合は全て記載してください。
- 4 受診を希望する指定医療機関等欄(薬局又は訪問看護事業所を含む。)に不足があるときは、裏面に記載してください。
- 5 自己負担上限額の特例欄の記載は、裏面の注意事項を参照の上、該当するものの□にレ印を記入してください。
- 6 支給開始日は、指定医が疾病の状態の程度を満たしていると診断した日まで遡ることができます。ただし、申請日から1か月前(やむを得ない理由により申請が行えなかった場合は最大で3か月前)の同じ日までを限度とします。
- 7 保健所記入欄には、記入しないでください。

○注意事項

(1) 人工呼吸器等装着
継続して常時、生命維持管理装置を装着する必要がある、かつ、日常生活動作が著しく制限されている者であること。
生命維持装置のうち、人工呼吸器を装着している者について、継続して常時とは、医学的に一日中施行することが必要であって離脱の可能性がないことをいう。
(2) 高額な医療が長期的に継続する患者の特例（「高額かつ長期」）
高額な医療が長期的に継続する患者とは、月ごとの該当する医療費総額が5万円を超える月が年間6回以上ある者であること。
(3) 重症患者認定
平成26年厚生労働省告示第462号に定める小児慢性特定疾病による身体の状態又は当該小児慢性特定疾病に係る治療の内容に該当する者であること。
(4) 世帯内按分特例
受診者が指定難病医療費助成を受けている者（ただし、同一疾病により小児慢性特定疾病医療費助成を受けている者を除く。）又は受診者と同じ世帯内で指定難病・小児慢性特定疾病医療費助成を受けており、かつ、同じ医療保険に加入する者がいること。
上記の特例については、(1)から(3)までにあつては医師による証明等、病院等は特定医療費（指定難病）受給者証の写しを添付してください。

受診者と同じ医療保険に加入している世帯員を全員御記入ください。続柄は、受診者との続柄を御記入ください。

○加入医療保険に関する事項

支給認定基準世帯員（受診者と同じ医療保険に加入する者）

世帯員氏名	大津 一郎	個人番号	1234 5678 9013	受診者との続柄	父
世帯員氏名	大津 花子	個人番号	1234 5678 9014	受診者との続柄	母
世帯員氏名	大津 はじめ	個人番号	1234 5678 9015	受診者との続柄	兄
世帯員氏名		個人番号		受診者との続柄	
世帯員氏名		個人番号		受診者との続柄	

被保険者が市町村民税非課税かつ年収80万円未満の場合は、申請者の氏名を御記入ください。

○支給認定基準額に関する事項

※該当する場合のみ、こちらへ記入をお願いします。

市町村民税非課税世帯で基礎控除後の年収が80万円以下の場合	(提出書類以外に)児童福祉法施行規則第7条の5各号に掲げるものの支給は受けていません。 氏名
所得を確認する書類を提出しない場合	小児慢性特定疾病医療支援負担上限額は、児童福祉法施行令第22条第1項第1号(児童福祉法施行令の一部を改正する政令(平成26年政令第357号)附則第3条の規定により読み替えて適用する場合を含む。)の規定による額になることを了承し、所得を確認する書類は提出しません。 氏名

被保険者の所得が確認できる書類の提出を省略される場合は申請者の氏名を御記入ください。
所得が確認できない場合は、月額自己負担上限額は最高額になりますので、御承ください。

注 不要の文字は、抹消してください。

○指定医療機関に関する事項

受診を希望する指定医療機関等

受診を希望する指定医療機関等	医 療 機 関 等 名	所 在 地
【申請者(保護者)の住所地以外に郵便物等の送付を希望される場合】		
送付先住所	〒	
氏 名	本人との関係() 電話()	

申請者(保護者)の住所地以外に郵便物等の送付を御希望の場合は、こちらに送付先を御記入ください。